

20th いのち がん研究を応援する
生命の駅伝

応援方法



Run・Walk・Cycle

声援を送る

募金をする

Tシャツを着る

参加費
1,000円

5/16 金 ▶ 25 日
2014

■ **がん研究支援から将来のがん克服へ** ■

がんという病気は、老若男女を問わず、すべての人々があらゆる地域でかかっており、日本では毎年約80万人以上のがん患者が見つかっています。

一方、がんの原因もだんだんと明らかにされており、現在では日本人のがんの50%以上は予防可能と考えられています。また、がんは早期に診断して治療すればほとんど治ります。さらに、外科的な切除のみならず、薬物や放射線などの治療技術も進展しており、現在では半分以上のがんは治るようになりました。最近ではがんワクチンによる治療研究も進展しており、がんはもっと治るようになります。

このように止まることなく進展しているがん研究の恩恵を受けながら、がん医療は大きく進歩してきましたが、現在においても、予防不可能な早期発見の難しい治りにくいがんは歴然として存在し続けています。それらのがんを克服するため、世界中の研究者は原因の探索、診断の技術開発、効果的治療薬の開発など、多くの重要な研究に取り組んでいます。

がん研究を続けていくためには膨大な研究資金が必要です。また、研究資金以外にも多くの人々の支援が求められています。今年で20周年を迎えますが、三重県を中心に始まった「生命の駅伝」活動を通し、みなさまのご厚意によるがん研究者への支援・働きかけを心よりお願い申し上げます。

■ 集計された募金は **がん研究支援** のためにストックされていきます。

私たちと一緒に
がん研究を応援しませんか？



オリジナルTシャツ
1,500円
1枚につき500円
募金されます

三重県に がんセンターを！

三重県のがん医療の充実化を 図るセンター構想を支援

国はがん対策推進基本計画により全国民がいつでもどこでも安心してがん医療を受けることができるような施策を進めており、各都道府県にはがん医療の中核となるがんセンター病院を中心としたがん診療拠点病院が設置されました。三重県ではがん医療の中核病院として三重大学付属病院が機能しており、全がんに対する予防・診断・治療技術を持った多くの専門家がおります。

しかし、総合がんセンターを有する地方自治体に比べるとまだまだ体制的にも不備があることは否めません。そこで、三重県でも他の都道府県に劣らないような三重大学を中核としたがん医療のセンター構想が求められております。

私たちは三重県を中心に20年前から継続実施しております「生命の駅伝」活動を通し、三重県のがん医療の充実化を図っていくがん医療センター構想の支援を働きかけております。
みなさまのご厚意によるご支援を心よりお願い申し上げます。

主催/EKIDEN for LIFE(生命の駅伝)実行委員会

共催/三重大学 三重県

後援/和歌山県 松阪地区医師会 金つなぎの会

(がん患者の会)

第20回

生命の駅伝

いのち

熊野古道

KUMANO KODO

EKIDEN for LIFE(生命の駅伝)事務局

http://www.ms1.mctv.ne.jp/ekiden_for_life/japan/

E-mail: wamuram@mctv.ne.jp(上村)

〒515-0005 三重県松阪市津田町722番地

TEL 0598-51-8741 FAX 0598-51-0505

